

AWS Summit Tokyo 2017 まとめ

アマゾンウェブサービスジャパン株式会社

ソリューションアーキテクト 志村 誠

2017.08.09

自己紹介



志村 誠 (Makoto Shimura)

所属:

アマゾンウェブサービスジャパン株式会社

業務:

ソリューションアーキテクト
(データサイエンス領域)

経歴:

Hadoopログ解析基盤の開発
データ分析
データマネジメントや組織のデータ活用

Agenda

- AWS Summit Tokyo 2017開催概要
- 注目セッション紹介
 - Dive Deep Day
 - AWS Summit
 - AWS DevDay



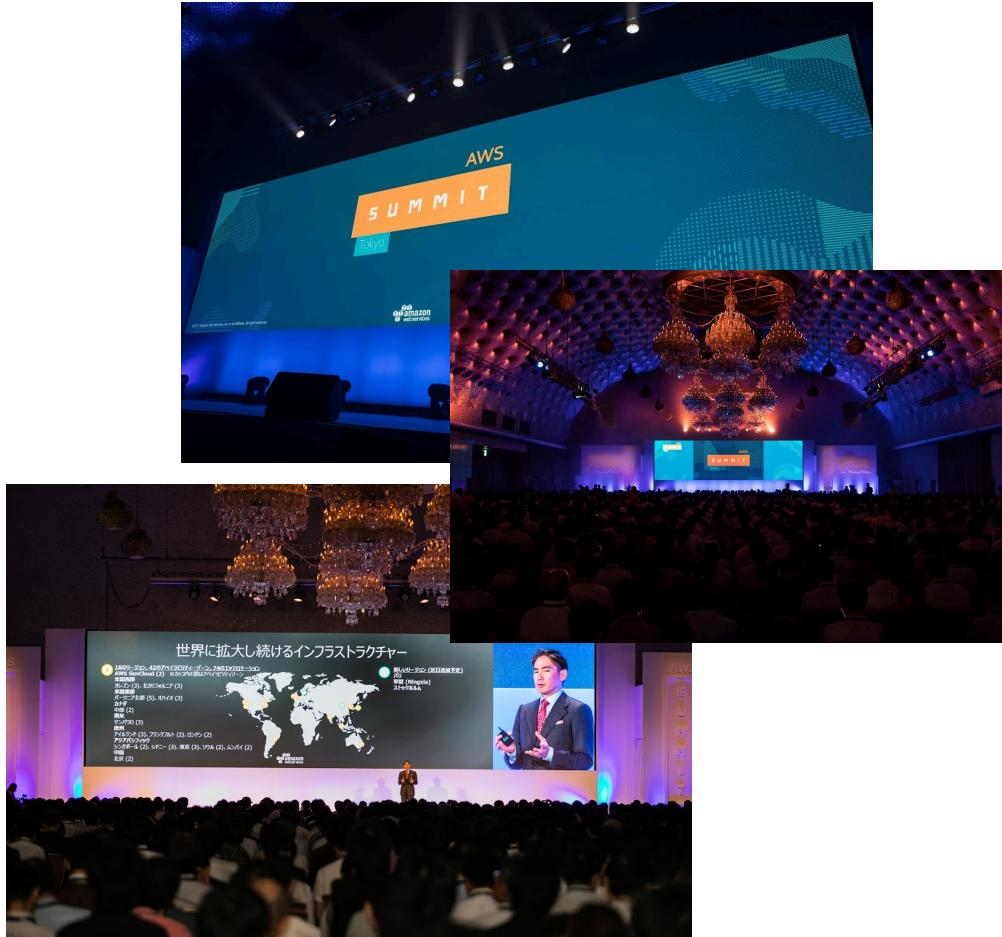
Agenda

- AWS Summit Tokyo 2017開催概要
- 注目セッション紹介
 - Dive Deep Day
 - AWS Summit
 - AWS DevDay



AWS Summitとは？

- 世界の主要都市で行われる AWSのローカルイベント
- 東京で行われるAWS Summit Tokyoは世界最大規模
- 開催期間、規模、入場者数、セッション数などのすべて数字が昨年を上回っている



開催概要

- 2017年5月30日～6月2日
 - Day1 : Dive Deep Day
 - Day2 : AWS Summit, AWS Dev Day
 - Day3 : AWS Summit, AWS Dev Day
 - Day4 : AWS Summit, AWS Dev Day(Serverless Evolution Day)
- 会場
 - Dive Deep Day : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール
 - AWS Summit : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール、飛天
 - AWS Dev Day : 品川プリンスホテル アネックスタワー 5F プリンスホール
- 登録 : **20,000+**、参加 : **18,000+**



主なキートピック

- コンテナ、サーバレスに対する注目度の向上
 - 10以上のAmazon EC2 Container Service関連のセッションが開催
 - Day4 Dev Dayとして開催された「Serverless Evolution Day」では、サーバレスアプリのアンチパターン、チューニング、テスト戦略,CICDパイプラインなど実践的な内容のセッションが人気
- IoTやBig Data、Machine learning関連サービスへの関心
 - 昨年に引き続きIoTやBig Data、Machine learning関連の20以上のセッションが開催
- 金融系や公共系でも進むAWS活用の流れ
 - パブリックセクターシンポジウムや金融サービスシンポジウムによる事例やサービスの紹介
- セキュリティは"AWSを活用したセキュリティ"へ
 - DevSecOps、セキュリティの自動化等を中心としてクラウドのベネフィットをセキュリティにも訴求するセッション
- 入門セッションも大盛況
 - エッジの効いたサービスへの関心だけではなく、New entryなAWS利用者も大幅に増加

https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/nisc_security_reference_session_at_public_sector_symposium_2017/

様々な新サービスの発表

Amazon Lightsail

- Amazon Lightsail が東京リージョンでご使用可能になりました。わずか3ステップでWordPress、LAMP構成、MEANスタックなどの環境が起動し、すぐに使用開始いただけます。

The screenshot shows a banner for the AWS Summit Tokyo. It features the Amazon Lightsail logo with a cartoon character holding a map, and the text "Amazon Lightsail Virtual Private Servers (VPS)". Below this, it says "5月31日より東京リージョンで利用可能に". The banner also includes the AWS logo and the text "[Keynote] AWS SUMMIT Tokyo". To the right of the banner is a video thumbnail showing a stage at the AWS Summit.

The screenshot shows the Amazon Lightsail console interface. At the top, it says "Good Afternoon!" and has a "Filter by name, location, type" search bar. Below that are tabs for "Resources", "DNS zones", and "Snapshots", with "Resources" being the active tab. A sorting option "Sort by Region ▾ and then by Type ▾" is shown. On the right, there are "Create instance" and "Create static IP" buttons. The main area lists instances under "INSTANCES". One instance, "WordPress-512MB-Virginia-1", is listed under the "Virginia (us-east-1)" region. Another instance, "WordPress-512MB-Tokyo-1", is listed under the "Tokyo (ap-northeast-1)" region, which is highlighted with a red box. This instance has details: "512 MB RAM, 1 vCPU, 20 GB SSD", "Running", IP address "54.146.3.49", and location "Virginia, Zone B".

Amazon WorkSpaces 無料枠の提供を開始

- Amazon WorkSpacesをトライアルとしてお使いいただける、最大2か月間の無料枠の提供を開始いたしました。Standard bundleのインスタンスを2台までご使用いただけます。Windows7と10のいずれかを選択いただくことが可能です。

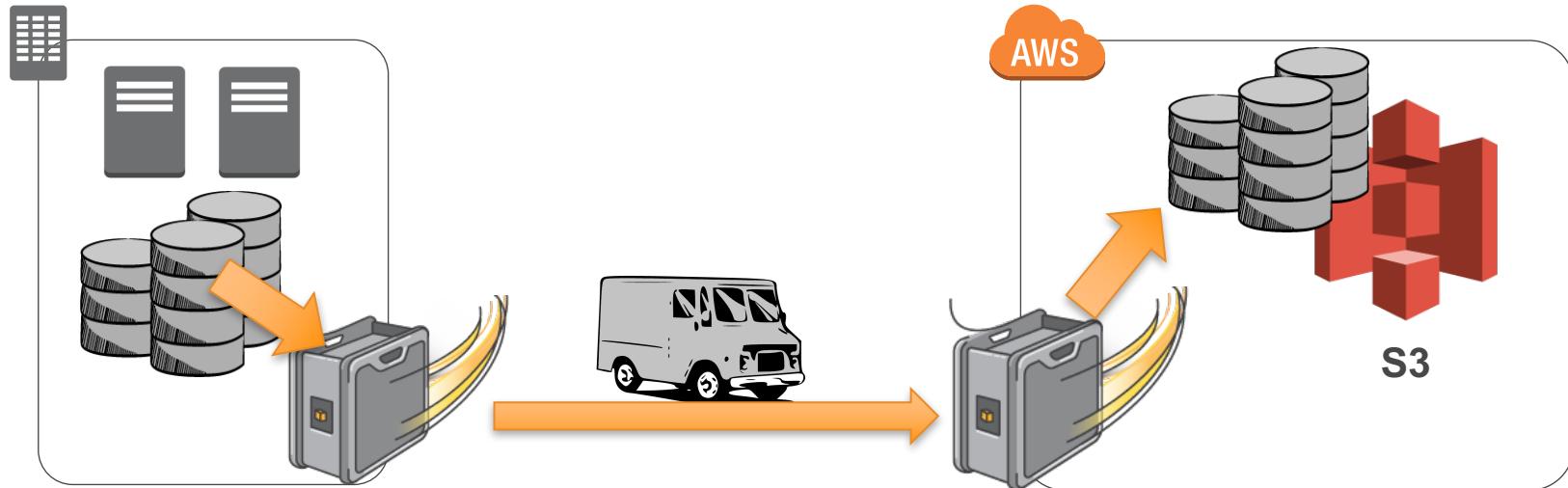
Select Bundle

Select a bundle of compute, operating system, storage and applications for each of your users. The following applications are included in all bundles: Internet Explorer 11, Firefox and 7-Zip. You can install your own applications on your WorkSpace once it has launched. More details about our plus bundles can be found [here](#).

All bundles	All hardware	All software	CPU	Memory	Storage
Bundle					
<input type="checkbox"/> Standard with Windows 7	Free tier eligible		2 vCPU	4GiB	50GB
<input type="checkbox"/> Standard with Windows 10	Free tier eligible		2 vCPU	4GiB	50GB

AWS Snowball(Private Preview)

- Snowball はセキュアなアプライアンスを使用したペタバイト規模のデータ転送ソリューションで、AWS クラウド内外に大容量データを転送できます。現在、東京リージョンでは、プレビューとして利用いただくことが可能です。



AWS認定試験に新たにスペシャリティ資格が追加

- AWS認定試験に新たに、ネットワークとBig Data のスペシャリティ資格が追加になりました。



Amazon RDS でデータベースインスタンスの停止と開始をサポート

- Amazon RDS for MySQL、MariaDB、PostgreSQL、Oracle、および SQL Server で、データベースインスタンスを簡単に停止し、開始できるようになりました。これにより、常時データベースを実行する必要がない状況で、データベースを開発およびテスト目的に簡単かつ低コストで使用できます。



<https://aws.amazon.com/jp/about-aws/whats-new/2017/06/amazon-rds-supports-stopping-and-starting-of-database-instances/>

大阪ローカルリージョン

【新リージョン】2018年に大阪ローカルリージョンを開設予定

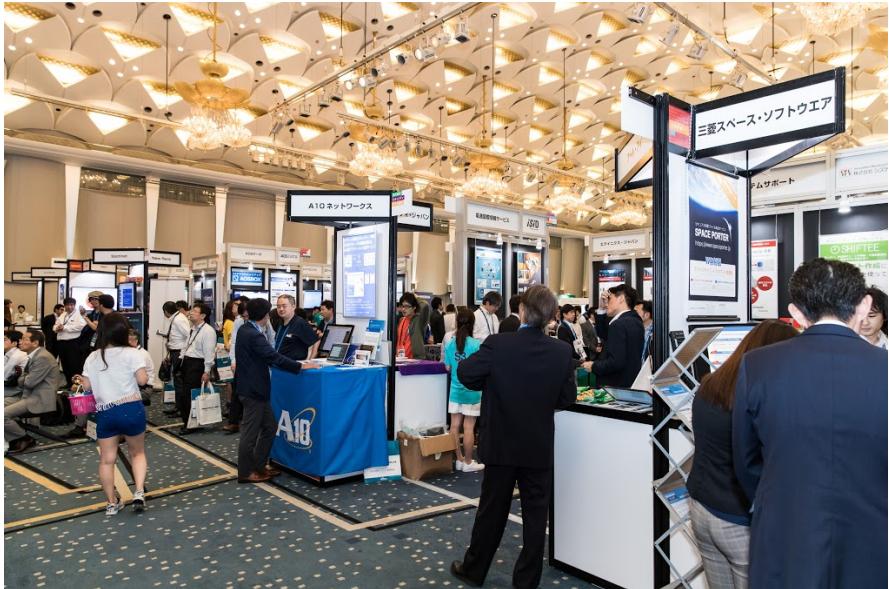
- 2018年に大阪に新たなリージョンを開設することを発表しました。
- 本リージョンは、ローカルリージョンと呼ばれる新しい設計概念のデータセンターです。
- AWS アジアパシフィック（大阪）ローカルリージョンは、東京リージョンと連携して災害対策用途として利用いただくことを想定しています。
- 当初、ローカルリージョンは招待制になります。
- 詳細は、開設時期が近づきましたら改めて発表いたします。



サミット会場での様々な取り組み

展示ブース(EXPO)

- ・ グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミールの展示スペースにて 50 社以上のソリューションを展示



展示ブース(Pavilion)

- 「IoT」、「AI」、「VR」、「Amazon Innovation」といった分野別の展示を行う Pavilion を設置



AWSトレーニングチームより

- ブートキャンプ
 - トレーニングチームによる有償トレーニングの特別開催
- セルフペースラボ
 - AWS実機演習環境の提供
- AWS認定試験
 - サミット会場での特別開催
- 認定ラウンジ
 - AWS認定試験合格者に対するベネフィット



ナイトイベントによる交流

- Dev Day ナイトイベント
- AWS認定試験認定者パーティー
- JAWS-UG Night



Agenda

- AWS Summit Tokyo 2017開催概要
- 注目セッション紹介
 - Dive Deep Day
 - AWS Summit
 - AWS DevDay



Dive Deep Dayとは？

- グローバルで展開されている AWS Summitの中でもユニークな試み
- メディア、金融、製造業、公共機関等、業種やソリューションに特化した様々なシンポジウム
- AWSome Day やブートキャンプ等、技術者向けのトレーニングプログラム



インダストリーごとのDeep Dive

- 金融やエンタープライズでも加速するITイノベーション
- セッションの一部は招待制だが、インダストリごとの事例紹介や、業界としての取り組み情報などが共有された。

アマゾン ウェブ サービス @awscloud_jp · 6時間
みずほフィナンシャルグループ様、Kyash様、ウェルスナビ様をお迎えしたパネルセッションでは、Fintechと金融機関の連携について各社の今後について語っていただきました。#AWSSummit



AWSome Day

- AWS クラウドジャーニーのはじめの一歩として、AWS に関する基礎知識を 1 日で体系的に学ぶ無償のトレーニングイベント
- 「AWSome Day」では、通常 1 日 600 ドルで提供している AWS の基礎トレーニングコース「AWS Technical Essentials 1」から、ハンズオン演習問題を除いた座学セッションを無償でご提供
- 今後も全国各地で開催

アマゾン ウェブ サービス
@awscloud_jp フォロー中

AWSome Day at AWS Summit Tokyoでは、AWS トレーナーが AWS のインフラストラクチャ全般についてご紹介しています。
[#awssummit](#)



AWS DevOps Challenge

- 払い出された環境を、どんなワークフローにも耐えられる環境へと進化させ、その処理能力を競うコンテスト
- “超ドMイベント”!!!
- “今後もこのような手を動かしながらAWSが学べて、人と繋がれる場を提供するイベントを実施していきたいと思います”

アマゾン ウェブ サービス
@awscloud_jp

フォロー中

AWS DevOps Challenge がスタートしました！指定されたワークフローの処理能力をチームで競います。#AWSDevOpsChallenge #AWSSummit



AWS DevOps Challenge



Agenda

- AWS Summit Tokyo 2017開催概要
- 注目セッション紹介
 - Dive Deep Day
 - AWS Summit
 - AWS DevDay



AWS SummitとAWS DevDay

去年までDevelopers Conferenceとして、AWS Summitの一部として開催してきた、開発者向けのセッションをAWS DevDayとして別会場で実施いたしました。



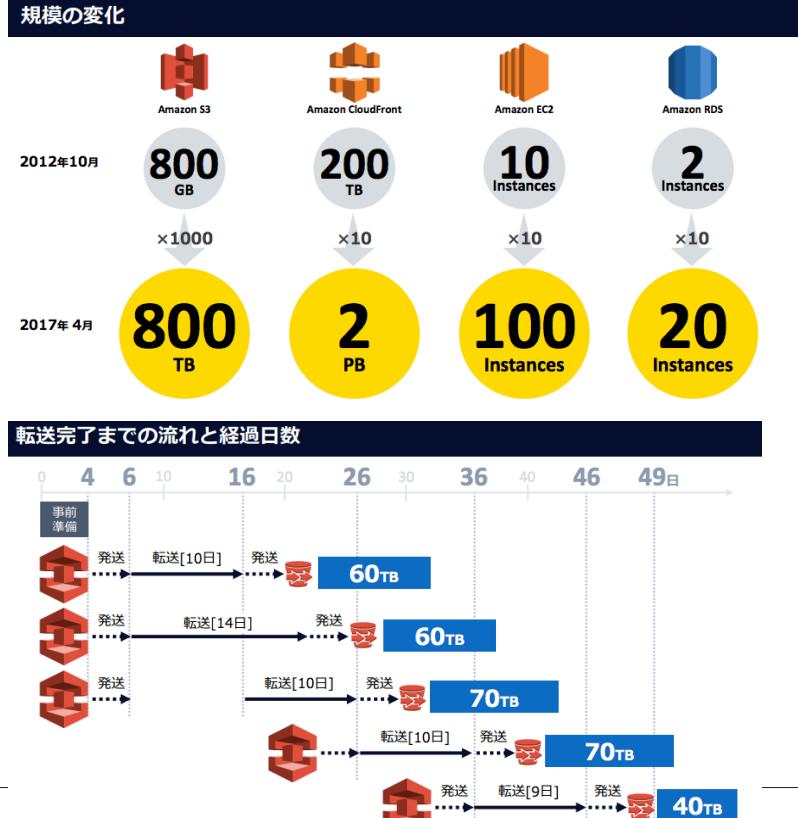
ドコモが考える地道なデジタル化とその先にあるAI

- ユーザ企業のドコモがデータ解析基盤を内製できたのは、コードを書けるメンバーが揃っていたこととクラウドがあったから
- 今後は、クラウド+AIの力で今まで自動化できていなかった農業などの分野でデジタルトランスフォーメーションが起こる
- AI基盤もAWSが提供してくれる。クラウドがないと次のステージに行くことができない状況



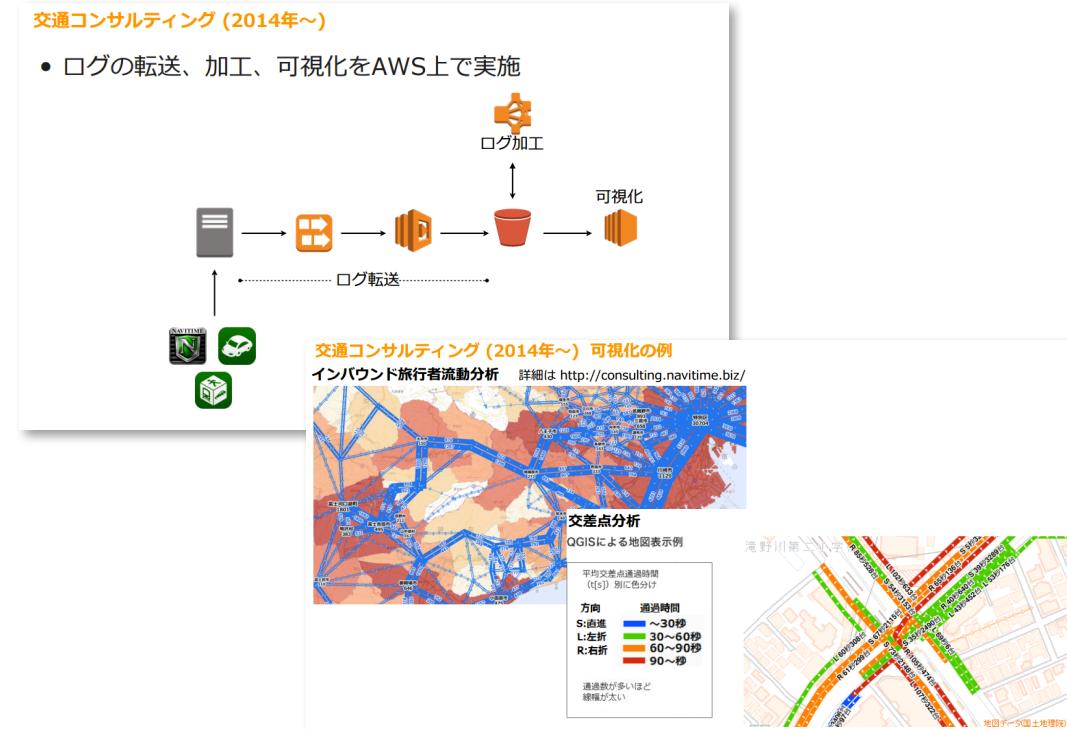
レーベルゲート音楽配信プラットフォームと AWS Snowball を利用したデータ移行

- 音源がハイレゾになりオーディオファイルの容量がおよそ50倍程度へと激増したため、オンプレミスのシステムが追従出来なくなった
- クラウドへの移行にあたり、300TBのデータ移行が必要になり、ネットワーク転送では移行リミットに間に合わないためSnowBallを使用
- さらなる最適化として、ダウンタイム0を目指す。Blue/Greenデプロイメントの活用や、CloudFrontマルチオリジン機能の活用



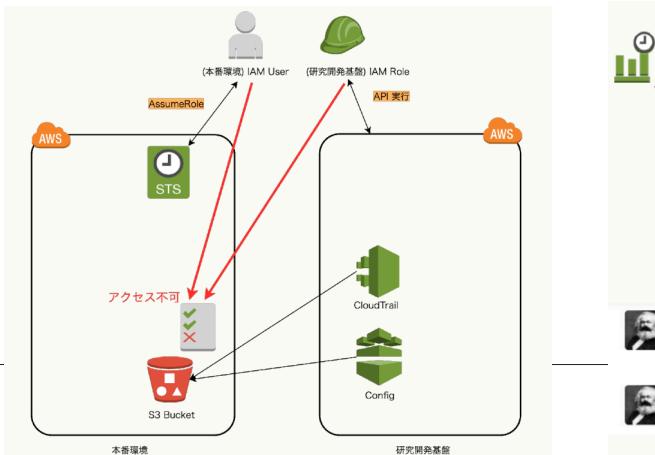
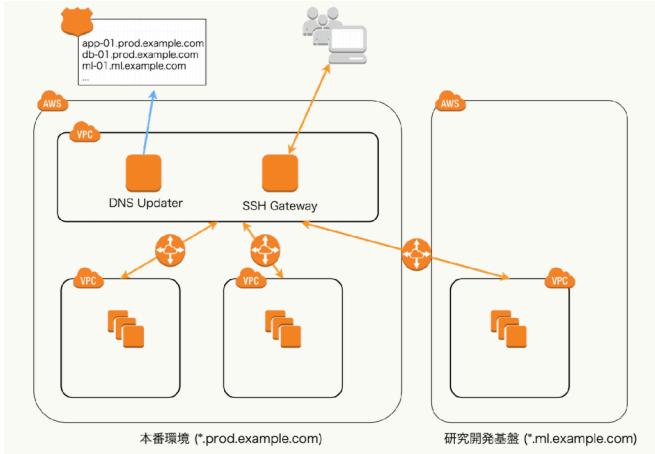
ナビタイムサービスにおける、Amazon ECS を活用したシステム移行 ~『乗換NAVITIME』での移行事例~

- ・ オンプレから AWS に乗り換え、ECS や Aurora を活用した基盤へ作り変えた
- ・ 移行しなかった部分は REST API 化し、AWS 環境から http アクセスさせる方針に
- ・ ビッグデータ的には、すでにログ基盤や分析を AWS 上に構築済み



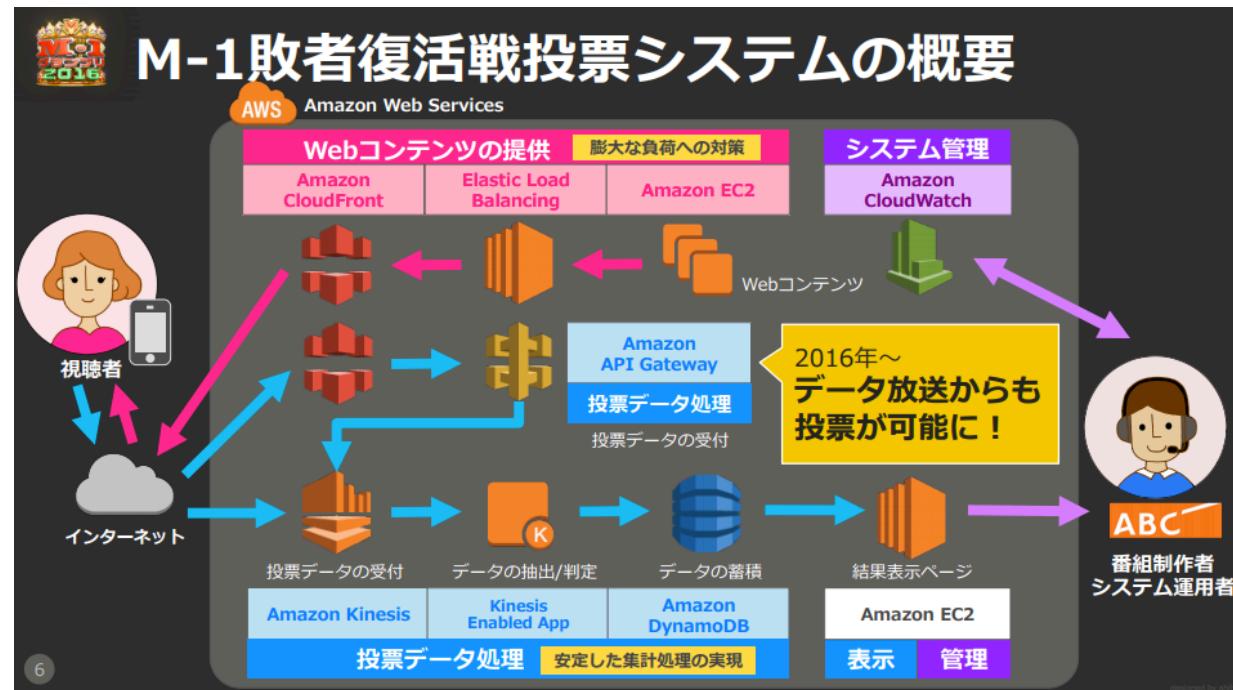
クックパッドの機械学習を支える基盤のつくりかた

- 元々はインフラチームが管理を専任で行っていたが、AWSのメリットが活かし切れていないと感じるようになった
- アプリチームが自由にリソースの作成を行えるようにして、結果として、活発に新サービスの開発が行えるようになった
- 技術的なトピックとしてECSでGPUを動かすためのTIPSとCloudTrailやAWS Configを使用したガバナンスの利かせ方を解説



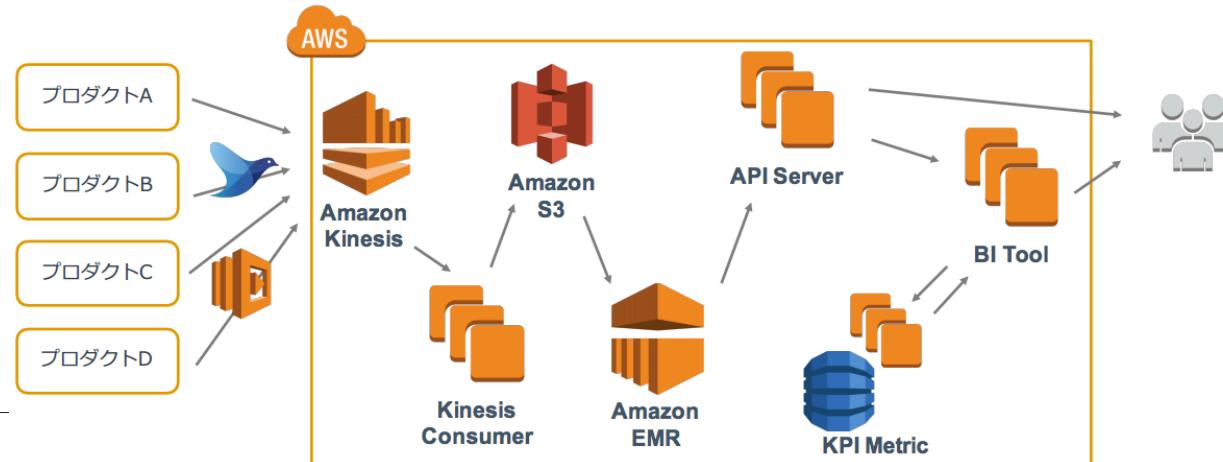
[朝日放送] サーバレスアーキテクチャで実現した M-1 グランプリ敗者復活戦投票システム

- ・ 社員2名で内製したシステム
- ・ 2016年度の大会は、API gatewayとKinesisを使用して100万票を超えた投票リクエストを捌いた
- ・ 可用性を重視して、東京リージョンとバージニアリージョンの2リージョンで同じ構成を立ち上げて並行処理を実施



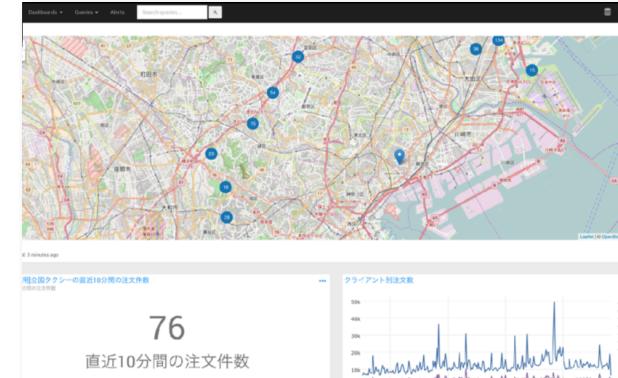
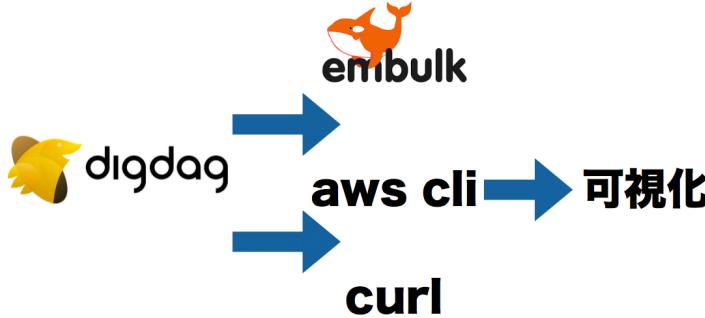
グリーの様々なサービスを支えるクラウド運用およびデータ分析基盤

- 元々は構築のためのツールを内製化していたが、CloudFormationの使用に変更
- 200弱ほどのアカウントを効率よく運用することが可能になった
- 1日500GB以上のデータをKinesisとEMRを使用したデータ分析基盤でデータ分析を行っており



[JapanTaxi] Athena 指向アナリティクス 真面目に手を抜き 価値を得よ

- ・ ログ基盤構築を一人でやっていたため、早く安くうまく構築できる必要があった
- ・ S3 に集約したログに対して集計クエリを実行
- ・ digdag / embulk 等と組み合わせてデータを加工整形
- ・ 予約注文数や注文ピークタイムなどを re:dash で可視化

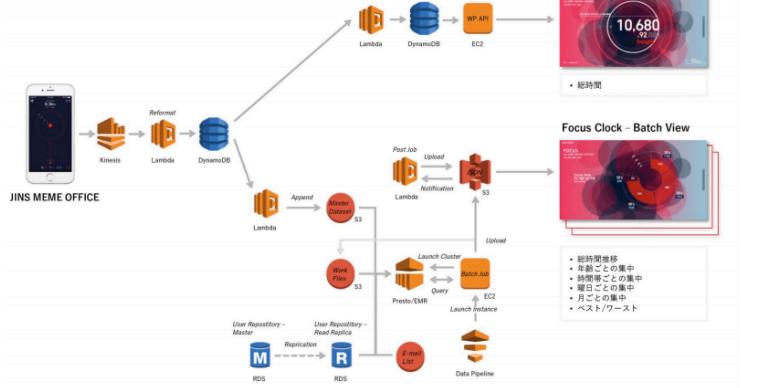


[JINS] バイタルデータの意味付けという荒波を乗り越える！ 適切な処理分担のためのサーバーレスアーキテクチャー

- JINS MEME のバイタルセンサを保存・分析するための基盤を構築
- ラムダアーキテクチャ、マイクロサービス、データレイクあたりを意識

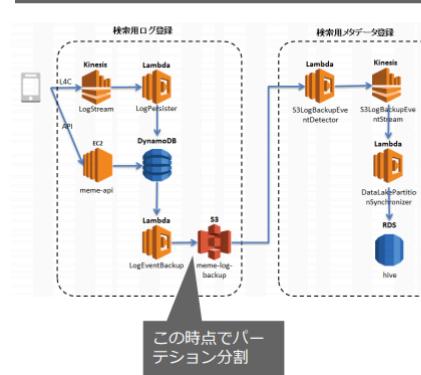
最新サービスのアーキテクチャ (Focus Clock)

<https://jins-meme.com/ja/focus/clock/>

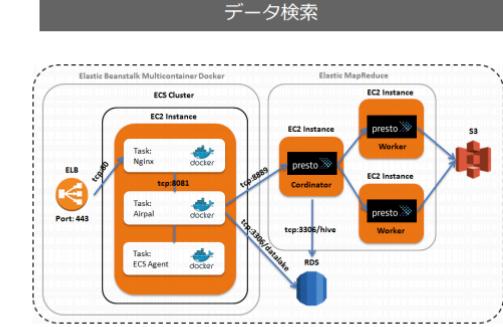


JINS MEME

データ登録



データ検索



この時点でパーティション分割

まとめにかえて

各種講演資料はWebで公開中です

AWS Summit Tokyo 2017 開催レポート（動画・資料公開） | AWS
<https://aws.amazon.com/jp/summit2017-report/>

